

クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」

見送り・出迎え ボランティア募集!!

クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が舞鶴港に寄港。出港時の見送り、入港時の出迎えボランティアを募集します。皆さんで青色のハンカチを振って寄港を盛り上げましょう。

出港見送り

時 7月30日(月) 11時、受け付け開始(12時出港予定)

内 西舞鶴高校吹奏楽部の演奏など

入港出迎え

時 8月1日(水) 11時、受け付け開始(12時入港予定)

内 相愛保育園の太鼓演奏など

〈共通〉

場 京都舞鶴港西港第2ふ頭(駐車場は第3ふ頭特設駐車場)

対 当日、顔写真付きの身分証明書などにより本人確認ができる人(18歳未満は保護者同伴)

※ SOLAS 条約(海上における人命の安全のための国際条約)に基づき、船舶や港湾施設の安全管理のため、身分証などの確認を行っています。

定 先着 150人

申 当日受け付け

問 観光商業課(☎66・1024)



▲子どもたちが青色のハンカチを振って出迎え(昨年7月)

災害廃棄物の受け入れは 当面見合わせます

私は、東日本大震災による災害廃棄物の処理が被災地復興の大きな妨げになっていることから、少しでもお手伝いがしたいとの思いで災害廃棄物の受け入れに向けて取り組んできましたが、このたび、受け入れのための作業は当面見合わせることにしました。

可燃性の災害廃棄物については、当初予定していた期間内に処理できる目途がついたという国の通達があり、京都府から災害廃棄物の受け入れに向けた取り組みについては当面見合わせていただきたとの連絡があったため決定したものです。

4月17日に京都府から正式要請を受けて以来、ごみ処理施設の地元への説明会を13回行い、皆さんの同意を得て実施した放射線量の現況調査がこのほど終了し、試験焼却に向けて動き出そうという

ころでした。

災害廃棄物の受け入れについては、積極的に応援して下さった皆さんもあったことを考えると、直接復興のお手伝いできなかったことは残念ではありますが、東北の復興作業が進むことが一番の目的でしたので、処理の見通しが立ったということは良かったと思っています。

ごみ処理施設の地元自治会・団体の皆さんにはご協力をいただき、これまで取り組みを進めることができたことについて感謝申し上げます。また、市民の皆さんには災害廃棄物の受け入れについて多くの意見をいただきました。今後も、引き続き皆さんの信頼に応えられる市役所を目指して取り組んでまいります。

舞鶴市長 多々見良三

市議会6月定例会

一般会計補正予算など 可決・承認・同意

市議会6月定例会が6月5日に開会。平成24年度一般会計補正予算や条例改正など市長提案の13議案を審議。原案どおり可決・承認・同意し、6月26日に閉会しました。詳細は、広報まいづる8月1日号でお知らせします。

引き続き 節電にご協力を

今夏は、電力需給のひっ迫が懸念される中、関西電力管内において、万が一に備え、計画停電の準備が進められていますが、一部の医療機関や鉄道、府・県庁、市町村役場、警察署、消防署などのほか、原子力発電所周辺30キロ圏内についても、除外されることとなり、舞鶴市域は、計画停電対象地域から除外されることになりました。

しかしながら、今後も厳しい電力不足が予想されますので、市民の皆様には引き続き健康に影響のない範囲で節電にご協力をお願いします。

《危機管理・防災課、生活環境課》